

かてかて

Vol.12

2012.3

蕎麦 とと 雑穀料理 杜々

高尾山の麓、小仏川の支流の側
緑や小鳥や虫たちのにぎわう気持ちのよいところです

八王子市高尾町2031
042-673-5592


定休日 毎週火曜日・第3水曜日
営業時間 11:00~15:00 (L.O)
17:30~20:00 (L.O)
<http://soba-toto.com>

あなたの大切なご家族を守るために…
将来ついてきちんと考えてみませんか？

保険についての無料相談をお受けしています

**社会福祉法人で働くみなさんの
福利厚生についてもご相談下さい**

ジブラルタ生命保険株式会社 国分寺支部
2級ファイナンシャル・プランニング技能士
上野 一義
〒185-0012
東京都国分寺市本町2-2-14
セントクオークビル4F
TEL 042-328-5182
FAX 042-328-5186
E-mail Kazuyoshi.Ueno@gib-life.co.jp



かてかてインフォメーション

多摩森林科学園に かてかてショップ 出店！

多摩森林科学園には、国内外の樹木およそ600種、約6000本が植えられています。江戸時代のヒノキや昭和のサクラを見ながら、散歩してみませんか。遺産資源を保存するために、全国各地から集められた約1500本のサクラが、次々と咲きます。

*4月の開園時間/9:00~15:30 (開門16:00)
4月の入場料/大人400円 子供(高校生まで)150円

かてかてショップの出店案内

3月31日(土)~5月6日(日) 10:00~15:00
パン、クッキー、木のおもちゃ、ビーズ・紙製品ほか

八王子市廿里(とどり) 町1833-81
TEL 042-661-0200
<http://www.ffpri-tmk.affrc.go.jp/>
JR中央線・京王線の高尾駅北口
改札を出て、そのまままっすぐ進行方向左側の歩道をお進み下さい。
徒歩約10分です。

かてかてショップ千人町

クッキー、パウンドケーキ、手すき和紙
手織製品、フェルトグッズ、木のおもちゃ
ビーズアクセサリー、とんぼ玉ストラップ
ほか

八王子市千人町2-7-5 TEL 042-669-0340

JR西八王子駅北口より徒歩7分

営業時間/10:00~17:00 定休日/土・日・祝

*出張販売などで休みの場合もありますので
事前にお問い合わせください。



*この看板が目印



*駐車場あります

発行日/2012年3月30日

八王子ワークセンターは
障害のある人たちの地域生活を
ワーク(働く)の視点から
支援しています

発行/特定非営利活動法人八王子ワークセンター

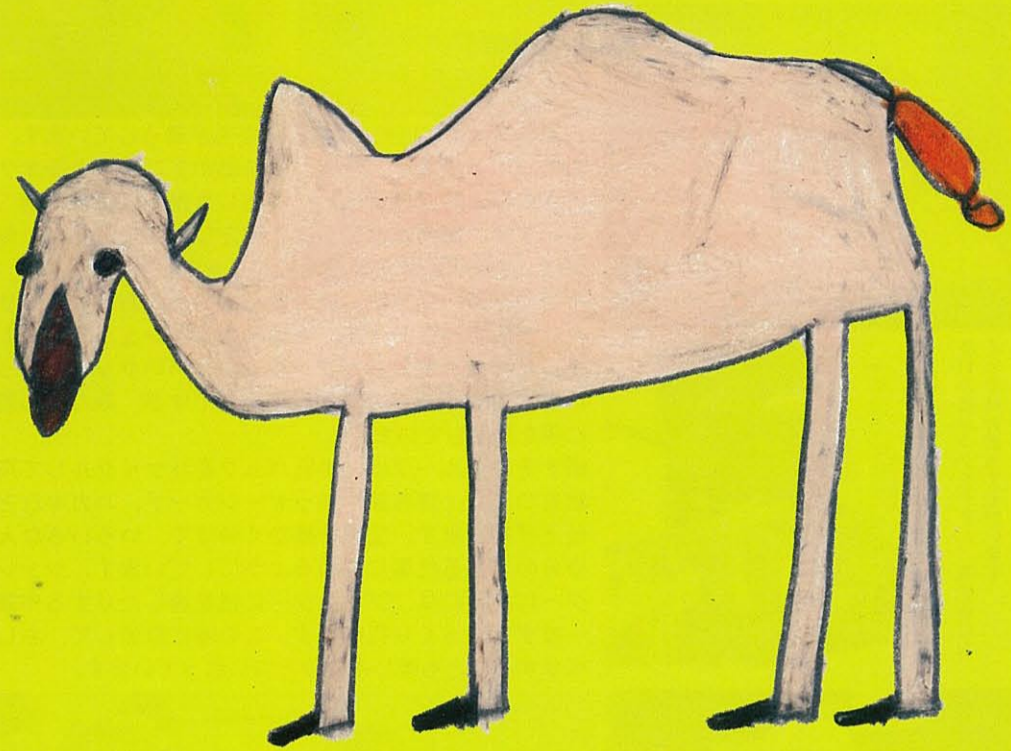
ワークポートかてかて

〒193-0835東京都八王子市千人町2-7-5

TEL 042-669-0340 FAX 042-669-0341

E-mail katekate@8workc.jp

ホームページ <http://8workc.jp/>



イラスト・喜友名 正貴

【かてかて】

八王子周辺の方言で、まぜごはんを「かてめし」とも言います。

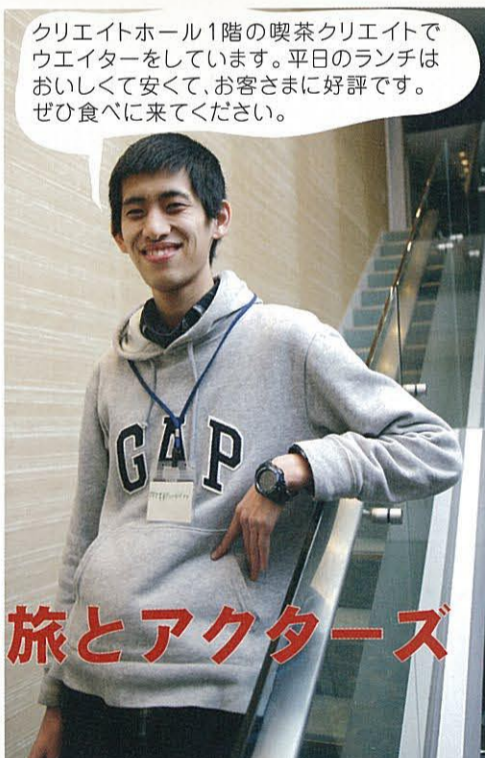
そこから「まぜまぜ」の意味でつくった造語です。

障害のある人もない人も、まぜまぜの社会をあらわしています。



いちむら りょうへい
市村 遼平さん

クリエイティブホール1階の喫茶クリエイティブで
ウェイターをしています。平日のランチは
おいしくて安くて、お客さまに好評です。
ぜひ食べに来てください。



電車と旅とアクターズ

市村さんは、電車・バスに乗って旅をすることが
趣味です。電車の路線は全国津々浦々ほとんど
頭の中に入っています。日帰りでの最長乗車記
録は、中学3年の時、「青春18きっぷ」で岐阜まで
行きました。朝5時55分に高尾駅を出発して、22
時31分に高尾駅に着くまでずっと電車に乗りっ
ぱなしの旅でした。去年、知人と一緒に(ガイ
ド役で)、有名な大井川鉄道のSL(蒸気機関車)
に乗りました。写真もたくさん撮っています。



西東京アクターズスクールの稽古中

西東京アクターズスクールに参加し
て、今まで4回舞台に立ちました。
『やったことがないことをどうやるん
だろうと考えるのはたいへんだけど、
その世界へ入ってしまうと楽しい。舞
台の後は達成感があります！』
次の舞台は「Q」という作品で、夢と不
思議の世界をつくります。



楽器の演奏やダンスで演じます

撮影:スタジオハナリー

連載エッセイ Vol.3

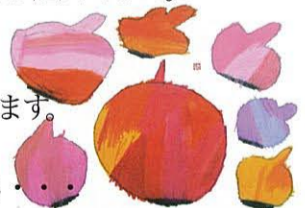
しごとの中でみつけた ちいせなしあわせ

パフォーマンス・アーティスト 風姫(かぜひめ)

わたしの仕事は、時間と空間をつくること。
ワークショップやパフォーマンス、展覧会を通じて、たくさんの人たちと出会い、交
感してきました。表現は内面と外界をつなぐ繊細で大切な営みです。
しごとを通じて、ダンスや演劇で想いや感情を表現したり、ギャラリーや劇場でここ
にはない風景や誰かの物語を体感することは、人間にとって必要なことだと強く思う
ようになりました。

障がいのある人たちは、スペシャルで不思議な時間を過ごす表現の仲間です。
好きなように、思う存分表現する姿をみると、こちらの心身ものびのびしてきます。
恥ずかしそうに、ゆっくりと自分の感覚を開いていく姿も、本当にステキです。

しあわせとは、感じのひとつです。
なので、自分でそう思わないとみつけられません。
しごとで出会った仲間たちは、しあわせを感じることににおいては達人でした。
きょうのお弁当について、ていねいに説明してくれます。
おいしいといって、ゆっくり味わって食べます。
もうすぐ、お給料をもらいます。と、うれしそうに教えてくれます。
何をかうんでしょうか？
そして、自分で納得のいく表現ができたときの笑顔といったら



人は、忙しすぎると文字どおり心を亡くし、感じることができなくなってしまいます。
仕事に夢中になりすぎて、感じることをできなくなった私は、
しごとで出会ったみんなから、しあわせを感じるコツをそっと教えてもらいました。
小さなしあわせを大切にしてきたみんなが集まって、大きなしあわせをつくっていく。
今ほど、しあわせという言葉が心にひびく時はないと思います。
ていねいからだをマッサージしながら、いい呼吸で、からだで考える。
みんなでいっしょに・・・
わたしたちの生きている場所のことを。

イラスト・新田 舜

風姫さんがチーフ・ディレクターをしている
西東京アクターズスクール ~障がいのある人とともに作る新しいステージワークス~
第8期修了公演「Q」 2012年5月13日(日) 開演13:30
いちようホール/大ホール 入場料1,000円
*東日本大震災で被災され避難生活をされている方100名様をご招待します!
詳細は <http://fantasy.org> e-mail was@fantasycap.org
*風姫さんの活動は <http://airpai.com> をご覧ください。

やさしいきもちつながる
かてかての贈り物

木のおもちゃ・雑貨

お孫さんへのプレゼントや出産祝いに

1. キリンの輪投げ 3,500円



2. 木馬のつみき 1,260円～



3. お散歩くじら 1,600円 4. お散歩びよちゃん 1,600円 5. お散歩たぬき 1,600円 6. お散歩ダックス 1,400円

7. カスタネット 1コ 600円



8. カタカタ 1コ 1,000円



9. 積み木トラック 2,000円



10. 押し車 1コ 800円



商品に関するお問い合わせ先 (製造団体)

- 3～8 ひのき工房 八王子市元八王子町2-1839-2 TEL 042 (667) 2158
- 1. 9.11 ふきのとう 八王子市東浅川町625-5 TEL 042 (667) 4158
- 2. 10.12～17 木馬工房 八王子市元本郷町3-17-13 TEL 042 (624) 3340



11. ちよー気持ちいい!! 1コ 300円

12. クリップスタンド 420円



13. 木のマグネット 1コ 260円



14. マグネット付きクリップ 1コ 370円



プチ・ギフト
おともだちへのちょっとしたプレゼントにも、ぜひご利用ください。あたたかなきもちが広がります。

◀多摩産材(ひのき)を使用しているので、安心・安全です。スベスベしたとても心地よい手ざわりで、木の良さを味わってもらえます。赤ちゃんからおじいちゃんおばあちゃんまで。仕事で疲れた人も癒されます。丸、三角、四角の3種類。



15. しおり 2コ組 530円

16. 木のマグネット 2コ組 260円



17. 2012 温度計 630円



▲2012の文字がみえますか？2012年のメモリアル温度計です。

商品取り扱いショップ

*ショップごとに、取り扱い商品が違いますので、販売先は各製造団体へお問い合わせください。

- 道の駅八王子滝山 八王子市滝山町1-592-2 TEL 042-691-8083
- 市役所売店はっち (本庁舎1F) 八王子市元本郷町3-24-1 TEL 042-626-3111(代)
- かてかてショップ千人町 八王子市千人町2-7-51 TEL 042-669-0340 URL <http://8workc.jp> (NPO法人八王子ワークセンター)

創作の現場 八王子福祉園

〒192-0153八王子市西寺方町76
TEL 042(651)4543
FAX 042(651)2052

地域のイベントや道の駅八王子滝山で販売しています



アイロンをかけて仕上げます 撮影:スタジオハナリー



かぎ針編みの達人です。自室にいるお人形に帽子やパーカなども編んで着せています。

八王子福祉園には約160名の人が暮らしています。ものづくりや散歩、音楽、体を動かすこと、カラオケなどさまざまなプログラムに参加しながら、毎日を過ごしています。園内はとても広く紹介できませんが、取材班は、手芸と紙すきの現場におじゃましました。手芸のグループでは、卵のからを使ったおひな様やサンタなどのエッグドール、手編みのシュシュ、フェルト小物、ビーズ小物などカラフルでかわいいグッズを作っています。60歳以上の方がほとんどですが、みなさん器用に手を動かしています。紙すきのグループは、牛乳パックをリサイクルして再生紙をつくり、ぼち袋やメッセージカード、ハガキなどに仕上げています。工程を細かく分けて、いろいろな人が、自分のできる仕事に関わるようにしています。シュレッダーにかけたり、プリンターに紙を通したりする作業も一枚ずつゆっくり行います。この場に参加して、おしゃべりすることも楽しみのひとつになっています。



ミキサーで細かくした原料を型の木枠に入れて漉きます



牛乳パックのビニールをはがしは楽しいです

3.11被災地支援レポート

東北で出会った人たち ～私たちにできること～

結の会 浜口龍太 (67歳)

被災地に車を提供する

東日本大震災と福島第一原発事故の報道が事態の重大さを伝え、私もカンパだけでなく何かできることをしなければと考えている時、日本国際ボランティアセンター(JVC)から要請があった。「気仙沼社会福祉協議会に協力し、ボランティアセンターを立ち上げるので車を提供してください」ということだった。そのとき市民ユニット『りぼん』から引き取ったニッサンセレナがあったのでこれを出した。3月27日、ガソリン携行缶や飲料水などを積んで送り出した。その後4輪駆動のトヨタタウンエースを提供してくれる人がいて、4月19日にこれと交換するために私自身がJVCのスタッフと共に気仙沼にいった。20日、ボランティア登録し泥カキ・掃除の仕事をするようになる。都民ボランティアの5人と一緒に依頼を受けた家いき働いた。その主人が話してくれたこと。



「すさまじい揺れが長時間つづいたので、これは容易ならぬ津波が押し寄せると思い、妻とともに車で高台めざして逃げた」「百台のブルドーザーが気仙沼の砂とヘドロをすくって全速力で襲ってきたようなありさまだ」「ここに住むことはできないと思う、だけできればいいにしておかなければ」と言っていた。

当時の被災地は町のあちこちに瓦礫が積み上げられ、壊れた車が放置されていた。

5月18日二度目

近所の青年と二人で気仙沼にいった。修理工具をつみ、JVC事務所用の冷蔵庫や援助物資を積んで向かった。19日は50数台の一輪車のタイヤ交換。20日は気仙沼大橋付近の家の床下にたまった泥掃除。21日はリフォーム中の家の一階の清掃とゴミ処理。この家では、女主人が避難所から自宅にかたづけとリフォームに通っていた。この方は、「避難所暮らしが始まったときには、家をなくした避難所の人から、『家が残ってよかったわねえ』と祝うようにいわれたが、今は『家があるのにいつまで避難所にいるの』と言われてしまう」と言っていた。

11月16日三度目

8ヶ月も現地でボランティアの送迎に使っているタウンエースの様子みがてら気仙沼に一人でいった。タウンエースは懸念していた通り損傷が激しく、廃車が妥当と判断し、現地で処分した。17日と18日は岩月千岩田の海に近い家のリフォーム準備作業を手伝った。目の前に気仙沼線の線路跡があり、ここの主人は「地震の直後に、停車した列車から乗客が降りて近くの山の上に逃げ、そのあと列車も線路も押し流された」と話していた。

このころにはボランティアの数もめっきり減り、10人に満たない有様だった。私はこれからも出来る範囲で、被災者達が再び安心して暮らしを取り戻せるようにする努力に協力を惜しまないつもりだ。